

# 農作物生育・技術情報1号

日高農業改良普及センター日高西部支所  
JAびらとり JA門別町

## 1 水稲の生育状況（5月15日現在）

### ●生育状況調査（中苗）

区分	ななつぼし			摘要	ゆめぴりか	
	草丈 (cm)	葉数 (葉)	遅速 日数		草丈 (cm)	葉数 (葉)
R8年	11.5	2.9	±0	苗の生育は平年並	9.4	3.1
平年値	10.7	2.8			10.8	2.9
差	+0.8	+0.1			-1.4	+0.2

### (1) 育苗管理

- ① 葉数2.5葉期以降にハウス内温度が25℃を超えると、早期異常出穂（不時出穂）が発生しやすくなります。育苗後半は高温になりすぎないように温度管理しましょう。特に成苗ポットは温度上昇しやすいので注意が必要です。
- ② 育苗後半は夜間も解放するなどハウスの換気を十分に行い、苗の充実と硬化に努めましょう。なお、天気予報を確認し、晩霜や強風には引き続き注意しましょう。
- ③ 移植時の目標葉数は、成苗はゆめぴりかで3.6～4.0葉、ななつぼしで3.6～4.3葉です。中苗箱マットは3.1葉から移植しましょう。
- ④ 育苗日数が長くなり老化苗が懸念される場合（成苗・中苗ともに、は種から移植までの日数が35日以上になる場合）は、必要に応じ追肥を検討しましょう。

### (2) 移植

- ① 植付深が1.5～2.0cmになるよう必ず確認して調節を行い、苗の活着と分けつを促進させましょう。
- ② **活着や分けつの善し悪しは水温に左右されます。** 活着限界温度は11～13℃とされています。水温を確保するため、入水は夜間から早朝に行い、日中は止水にしてください。
- ③ 低タンパク米生産に向け、栽植密度は中苗25株/m<sup>2</sup>以上、成苗22株/m<sup>2</sup>以上としましょう。

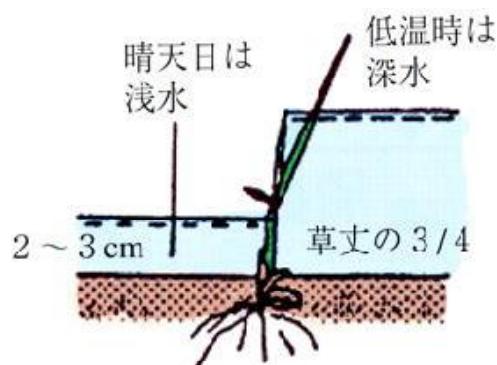


図 水深の目安

## 2 畑作物の栽培管理

### (1) 秋まき小麦（ゆめちから）

止葉期の追肥は、粒重やタンパクの充実につながります。本年の止葉期（全茎の40～50%の止葉が展開した日）は5月13日～14日頃です。各ほ場の生育や葉色等に応じ追肥を実施しましょう。止葉期追肥量目安：6kg/10a（硫安30kg/10a）

### (2) 豆類：は種作業

は種時期は地温が10℃以上確保され、晩霜の恐れがなくなった時期です（5月20日以降）。は種深度は3cm程度とし、また病害虫防除のため種子消毒を実施しましょう。

### 3 主要野菜の生育状況と技術対策

○ 生育状況や草勢にあわせた追肥とかん水管理をしましょう。

作物名	生育状況(5月15日現在)	技術対策
トマト	<b>3月定植</b> ・1段果房収穫中。6～7段開花 ・一部ほ場で灰色かび病の発生が見られる <b>4月定植</b> ・第3段花房開花	・薬剤防除を実施する。 ・下葉の摘葉を行い通気性を良くする
軟白ながねぎ	・12月定植収穫中	・アザミウマ類の発生に注意する。薬剤は十分かかるよう散布し、ローテーション防除する
ハウス立茎アスパラガス	・立茎移行期	・成茎は太さ10～12cmの茎を1株あたり4本立てる。 ・アザミウマ類の早期防除に努める ・ハウス内外の除草を徹底する
かぼちゃ	・定植準備～定植中	・地温確保のため、施肥やマルチの被覆は定植7日前までに行う ・定植ほ場の地温は、深さ15cm程度の位置で15℃以上を確保する

### 4 牧草生育状況(5月15日現在)

作物名	生育状況			遅速日数	摘 要 (作業期節・特記事項)
	項 目	R8年	平 年		
牧草(苜蓿)	草丈(1番草)	35.0cm	34.2cm	+1	生育は平年並に推移

ギシギシは、発生状況により全面処理または局所処理を行いましょう。

### 5 サイレージ用とうもろこし作業状況(5月15日現在)

作物名	農 作 業 状 況			遅速日数	摘 要 (作業期節・特記事項)
	項 目	R8年	平 年		
サイレージ用とうもろこし	は種始	5月6日	5月10日	+4	は種始めは平年より早かったが、降雨の影響により平年並みの進捗となっている
	は種期	5月14日	5月15日	+1	

ほ場条件や発生雑草等を把握し、用途にあった除草剤を選定し、計画的・適切に使用しましょう。近年、つる性の雑草(ガガイモ等)が増えているほ場が見受けられます。土中からの発芽を抑えるために、除草剤の生育処理と共に土壌処理を検討しましょう。

#### <代表的なサイレージ用とうもろこし除草剤の使用法・時期>

商品名	使用方法	使用時期	10aあたり使用量
モーティブ乳剤	土壌処理	は種後～2葉期まで	200～400ml
ゲザプリムフロアブル	土壌処理	は種後～出芽前	100～200ml
	雑草茎葉処理	2～4葉期	100～200ml
ゲザノンゴールド	土壌処理	は種後～出芽前	140～260ml
	雑草茎葉処理	2～4葉期	140～260ml
アルファード液剤	雑草茎葉処理	3～7葉期 (一年生雑草・イチビ含む)	100～150ml
ブルーシアフロアブル	雑草茎葉処理	3～5葉期	40～50ml
		(イチビは6～7葉期)	50～75ml

※詳細は『令和8年農作物病害虫防除ガイド 除草剤使用ガイド』を参照ください  
～ドリフトや農作業安全に注意し、作業を実施しましょう～